



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY



＜第6回 子育てサイエンス・カフェ＞ 赤ちゃんとお母さんを守る避難所をみんなで つくっています、あなたも一緒に！ －文京区妊産婦・乳児救護所のトリセツ－

主催：日本女子大学社会連携教育センター

講師：家政学部 住居学科 教授 平田京子

災害があいつぐ日本。あなたの家が壊れたら、どこで生活しますか。避難所は被災したみんなの家。でもいろんな人が多数来るので、生活をめぐってトラブルがいっぱい。どうやって暮らしやすい安心できる避難所をつくるかが問われています。特に小さなお子さんをおもちの家族は、避難所で生活しづらいので不安が大きいのが実状。先進的な自治体では、赤ちゃんとお母さん、妊婦のための避難所をつくる準備が始まっています。

熊本地震で初めて導入されたのですが、日本で最初に計画したのは文京区。

日本女子大学がその指定4大学のうちの1つです。

備えあれば憂いなしは防災の鉄則。災害の前に、災害後の暮らしを知っておくことが大切です。

妊産婦・乳児救護所とはどんなところか、トリセツをご説明します。どんな準備を文京区と大学は行っているか、どんなことを考えて学生・教職員の協働が行われているか、研究成果をまじえて解説します。

ご興味や関心のある方は、どなたでもご参加できます。お待ちしております！

開催日時：2022年3月5日（土）10:30～12:00
ZOOMにて開催（どなたでも参加可能）

お申し込みはこちら（以下のURLもしくはQRコードから）
URL：<https://forms.office.com/r/hnwVHRB5AR>
・お申し込みの方に参加アドレスお送りします。



＜お問い合わせ＞
日本女子大学社会連携室
03-5981-3748